

図書館だより

7月号



発行：基山町立図書館

基山町宮浦 60-1

TEL：0942-92-0289

<https://kiyama.libweb.jp/>

発行日：2025年6月19日（第111号）

協力：手をつなごう図書館の会

休館日：月曜・年末年始・特別整理期間

7月の休みは、7,14,21,28日

大人のための映写会

第70弾！



作品：『次郎長三国志 大馬鹿者でござんす』（上映時間 129分）

日時：7月17日（木）
9時30分～11時50分

場所：多目的室 入場無料
定員：30名（要事前申込）
申込：7/3（木）9時から
☎92-0289

監督：マキノ（津川）雅彦
出演：中井貴一・鈴木京香
岸部一徳、温水洋一

作品紹介

情が厚くて義理堅い東海道一の大親分、清水の次郎長の駆け出しから一家を築きあげるまでの物語。永遠のライバル、甲州の黒駒の勝蔵、宿敵三馬政との闘いも圧巻。

日本を代表する豪華俳優たちの出演も見ものです。



今月の特別展示



社会を明るくする運動

強調月間

学ぶことを選んだ少年たち
非行からの離脱へたどる道のり
大江 将貴／著
晃洋書房／刊

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

基山町でもその活動にご尽力されている方がいらっしゃいます。今回は、保護司や厚生保護制度に関連する本をご紹介します。立ち直ろうとしている人の努力を受け入れ、見守ることも明るい地域社会につながる一歩です。



文化としての保護司制度
立ち直りに寄り添う「利他」のこころ

今福 章二／編・著
ミネルヴァ書房／刊

草取りボランティアのお願い

毎月第1火曜日の8時30分から9時30分の間に図書館の草取り、落ち葉集めを行っています。お気軽にご参加ください（協力：手をつなごう図書館の会）7月は1日、8月は5日に実施します。

新着図書紹介



最小限の材料でおいしく作る9のこつ
ウーウェン／著
大和書房／刊



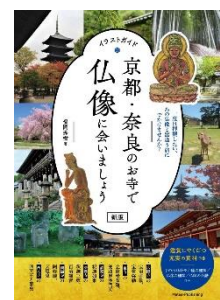
先延ばしグセ、やめられました！
中島 美鈴／著
大和書房／刊



図解がんとお金の話
医療費・仕事・公的支援の悩みが解決する
黒田 ちはる／著
彩図社／刊



寂聴先生が残してくれたもの
瀬尾 まなほ／著
二見書房／刊



京都・奈良のお寺で仏像に会いましょう イラストガイド 一度は拝観したい、あの仏像と出逢う旅にかけませんか？
福岡 秀樹／著
メイツユニバーサルコンテンツ／刊



老いはヤケクソ
佐藤 愛子／著
リベラル社／刊

書 名	著者名等
冷たい恋と雪の密室	綾崎 隼／著
こうしてぼくはスパイになった	デボラ・ホプキンソン／著
介護の大ピンチ解決します	稲葉 耕太／著
日本経済に追い風が吹く	竹中 平蔵／著
母なる自然のおっぱい	池澤 夏樹／著
棺桶も花もいらない	朝倉 かすみ／著
はたらく「自身」のつくり方	柳井田 彰／著
自分に自信がない最強パーティーメンバーが辞めたがる件2	白石 基山／著
ゼロから俳句いきなり句会	岸本 葉子／著
学校とジェンダー	山根真理・高橋靖子／著

※新着図書は他にも多数あります。絵本・児童書は「としょかんだより 子ども版」で紹介しています。

7月のおはなし会

おはなしの部屋でボランティアの方が、絵本や紙芝居などの読み聞かせをします。予約不要(25分程度) 参加のお子さまの年齢に合わせて選本、紹介しています。



11日(金) 11時～(0～4歳向け) まあまぼけっと
19日(土) 10時～(2～10歳向け) おはなし虹の会



私のお気に入りの本 紹介します その3



松下 龍之介／著
宝島社／刊

『一次元の挿し木』 松下 龍之介／著

第23回このミステリーがすごい！大賞文庫グランプリ受賞作です。ドラマ「科捜研の女」ファンとしては、遺伝人類学を先行する主人公が魅力的でした。また、ヒマラヤから見つかった二百年前のものと思われる古人骨と失踪した妹のDNAが同じ？！設定が面白いと思いました。さりげなく謎がちりばめられていて読みやすいサイエンスミステリーです。
(司書：古川)

編集後記：恵みの雨なのに、近年の長雨は土砂崩れや川の氾濫など災害を伴う時もあり、天気予報が気になります。図書館では、春先に出版された話題の新刊が、続々と入り、新着図書コーナーをにぎやかにしています。こちらにも気になりますね。

(手をつなごう図書館の会：Y)